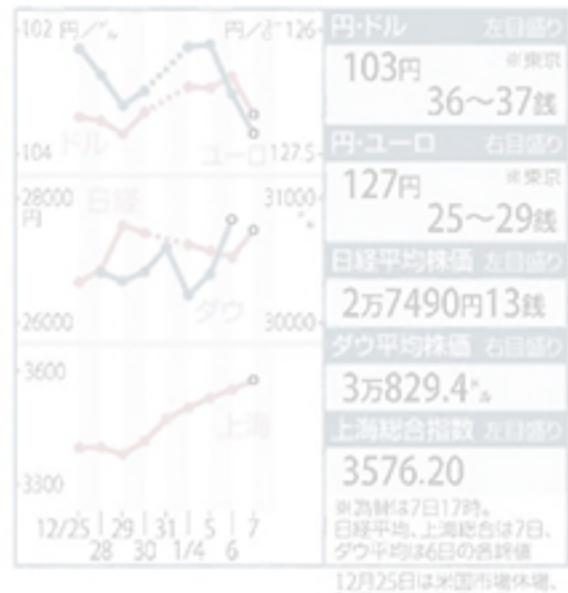




MARKETS 12月25日～1月7日



2021年の予定

- 1月 バイデン米大統領の就任式（20日）
- 2月 主要20か国・地域(G20)財務相・中央銀行総裁会議（26～27日、テレビ会議）
- 3月 中国・全国人民代表大会（全人代＝国会）が開幕（5日）
- 5月 アジア開発銀行(ADB)年次総会（2～5日）
- 世界経済フォーラム年次総会（ダボス会議、25～28日、シンガポール）
- 6月 アジア欧州会議（ASEM）首脳会議（1～2日）
- 7月 東京五輪開会式（23日）
- 8月 東京パラリンピック開会式（24日）
- 9月 ドイツ連邦議会（下院）選挙（26日）
- 10月 ドバイ国際博覧会（万博）が開幕（1日）
- 国際通貨基金（IMF）・世界銀行年次総会（11～17日）
- アジアインフラ投資銀行（AIIB）年次総会（27～28日）
- 主要20か国・地域(G20)首脳会議（30～31日）
- 11月 國連気候変動枠組み条約第26回締約国会議（COP26）開幕（1日）
- アジア太平洋経済協力会議（APEC）首脳会議（月内）

※ メルケル独首相 政界引退へ

「歐州の女王」として歐州連合（EU）を主導してきたドイツのメルケル首相が秋に任期満了を迎える。政界を引退する。9月の連邦議会（下院）選挙で第1党を奪った党の首相候補が、「ボストメルケル」の座を引き寄せることになる。コロナ禍への対応など課題が山積するなか、強いリーダーシップを発揮できる指導者が生まれるか注目される。

グローバル・エコノミーは毎週金曜日に掲載します。

企画・制作 読売新聞社広告局

日本の伝統に息づく美と技

VOL.4 漆ダイヤルモデル 深遠なる漆黒に宿る艶やかな「Japan」

1本の腕時計に日本の伝統工芸と革新的な技術の粹が息づく「セイコー プレザージュ」。100年を超す時計づくりの中で培われてきた格調高い美しさに、歌舞伎俳優の松本幸四郎さんは息を呑んだ。「日本らしさ」の究極を表現した漆ダイヤルの魅力について、漆芸家の田村一舟さんと語り合った。

「堆積する闇」を生む0.1ミリの塗りと研ぎ

松本幸四郎（以下、松本） 文字盤そのものは薄いのに、奥行きがあつて吸い込まれそう。まさに「漆黒」ですね。谷崎潤一郎の言葉を借りれば、「闇が堆積（たいせき）した」ような深遠な色合いです。

田村一舟（以下、田村） 漆は、漆の木の樹液を加工した塗料です。「堆積」という言葉がありましたが、まさに漆を何度も塗り重ねていくことで色に深みが出てきます。漆器が海外で「Japan」と評されるように、日本の伝統に根差した色合いであるとも言えます。

松本 塗料をさっと塗って終わるといふわけではないですね。腕時計の文字盤に応用する際に難しかったことは何ですか。

田村 塗りと研ぎを何度も繰り返して仕上げていくのですが、気温や湿度によって漆の乾き方が違ってくるので、その見極めが難しい。しかも、漆の厚さを0.1ミリに抑えなくてはなりません。品質チェックを兼ね、最後に特に特殊な粉をつけて艶（つや）出しを行うのですが、経験によって得られる感覚の世界になります。

「未知の体験」への挑戦が伝統を磨き続ける

松本 歌舞伎は1か月の公演で同じ役を演じ続けるわけですが、その日の体調やお客様の反応などは毎回違います。やはり、その見極めが大切になってきます。まさに

経験の積み重ねによる感覚が最後はモノを言う世界。伝統芸能と伝統工芸には共通する要素があるようですね。

田村 今回のよろこび新しい仕事のお話があると緊張しながらも、どこかワクワクしている自分を感じます。そして、壁を一つひとつ乗り越えて作業をしていると、ある時突然、技量が上がる瞬間があるんです。それがモノを作る喜びにつながっています。伝統に安住しているだけでは、新しい可能性は見てこないものです。

松本 私も同じ思います。今回、伝統工芸の技が凝縮された様々な「プレザージュ」を見せていただき、関わった人たちの顔が見えてくるモノづくりに大いに刺激を受けました。匠のみなさんが1本の腕時計を通して伝統技術の可能性に真摯（しんし）に向かっているように、私も歌舞伎の伝統芸能としての可能性を貪欲に探っていきたいと思っています。



松本幸四郎氏 歌舞伎俳優

田村一舟氏 漆芸家

米ゆがめる所得不平等

新型コロナウイルスとの闘いが続く中で2021年が始まった。新たな需要に応えるIT関連などの企業は業績が好調で、株価は歴史的な高値水準をつけるが、格差は一段と広がりかねない。こうした経済の動きは政治にも影響を及ぼす。国際経済学者の竹森俊平・慶應大教授が解説する。

金融の米英

スマートフォンはさまざまな機能の結節点。その機能は機械に標準装備されており、多くのIT企業は勝ち抜く秘訣。しかし、多くのコンテンツがスマートフォンで受け入れられる組み込みは生態系プラットフォームと呼ばれる。ミネラルを豊富に含んだ「場」には多くの植物、動物が寄生するが、ITビジネスで勝ち抜く秘訣が殺到する。人が可能な機能の選択肢が広いスマートフォン。

ITの米英

金融マーケットで突破口を開けない日本は、ITへといろ

が、外國債券取引の規制緩化による点に注目し、自由化が進む一方で、外債取引を差し控え、外債の償還を緩和する。一方で、ロンドンの金融街「シティ」は戦後も強力な地位を築いた。場の提供はアーチャンクロサクソンの特技だ。

ITの中国

金融マーケットで突破口を開けない日本は、ITへといろ

が、外債取引の規制緩化による点に注目し、自由化が進む一方で、外債の償還を緩和する。一方で、ロンドンの金融街「シティ」は戦後も強力な地位を築いた。場の提供はアーチャンクロサクソンの特技だ。

不満吸い取る「トランプ政治」



たけもり・しゅんぺい 慶應大教授。慶應・米ロシェスター大を経て、1997年から現職。2019年1月から政府の経済財政諮問会議の民間議員も務める。専門は国際経済学。主な著書に「経済論戦は甦る」（読売・吉野作造著）、『世界デフレは三度来る』など。64歳。

GAFA グーグル、アップル、フェイスブック、アマゾン・ドット・コムの頭文字を取った呼称。いずれも米国のIT企業。持ち株会社アルファベット傘下のグーグルは検索サービス、アマゾンはネット通販が事業の中心。フェイスブックは交流サイトを運営し、アップルはスマートフォン「アイフォーン」などを提供する。

アリババ集団 中国を代表する巨大IT企業で中国語では「阿里巴巴」と書く。馬雲（ジャック・マー）氏らが1999年に設立した。インターネット通販を中心とした幅広く事業を展開する。

STEP UP

「デジタルエコノミーの闇」（マシュー・ハインドマン著、山形浩生訳、NTT出版、税抜2600円）

インターネットは多くの人にビジネスや情報発信のチャンスをもたらし、独占を許さない。だが、実際には巨大IT企業による「勝者総取り」が起きている。理論モデルと実証データを駆使し、ネット経済の幻想と現実を解き明かす。

「エクストリーム・エコノミー」（リチャード・ティヴィス著、依田光江訳、ハーバーコリンズ・ジャパン、税抜2400円）

高齢化、不平等、テクノロジーがもたらす未来の経済はどのような姿になるか。津波被害から復興したインドネシア・アチェ、IT化の最先端を走るエストニア・タリンなど、世界9か所の「極限の場所」を経済学者が訪ね歩き、ヒントを探る。

「有益」「有害」

トランプ政権とは、所得不平等を背景として生まれる非効率な国営企業に資金を回し存続させる必要がある。中国で、IT企業の独占で金融の組織を変えられて、昨年、IT企業の雄アーチャンクロサクソンの金融部門を独立させたアント・ケループが、時価総額の史上最高を記録。一方、金融からITへといろ

アングロサクソンの流れとなり、中国はITで走りながら金融で連れてきた。

新型コロナウイルス感染拡大で暴落

昨年、IT企業の雄アーチャンクロサクソンの金融部門を独立させたアント・ケループが、時価総額の史上最高を記録。一方、金融からITへといろ

トランプ政治とは、所得不平等を背景として生まれる非効率な国営企業に資金を回し存続させる必要がある。

中国で、IT企業の独占で金融の組織を変えられて、昨年、IT企業の雄アーチャンクロサクソンの金融部門を独立させたアント・ケループが、時価総額の史上最高を記録。一方、金融からITへといろ

アングロサクソンの流れとなり、中国はITで走りながら金融で連れてきた。

新型コロナウイルス感染拡大で暴落

昨年、IT企業の雄アーチャンクロサクソンの金融部門を独立させたアント・ケループが、時価総額の史上最高を記録。一方、金融からITへといろ

アングロサクソンの流れとなり、中国はITで走りながら金融で連れてきた。

<div data-bbox="536